

よろずふきこ遺作展 - 封印された記憶 -



2018・5・30 (水)~6・4 (月)

12:00~19:00 (最終日 17:00)

ギャラリーかもがわ

黄金色のつぶやき

よろずふきこ

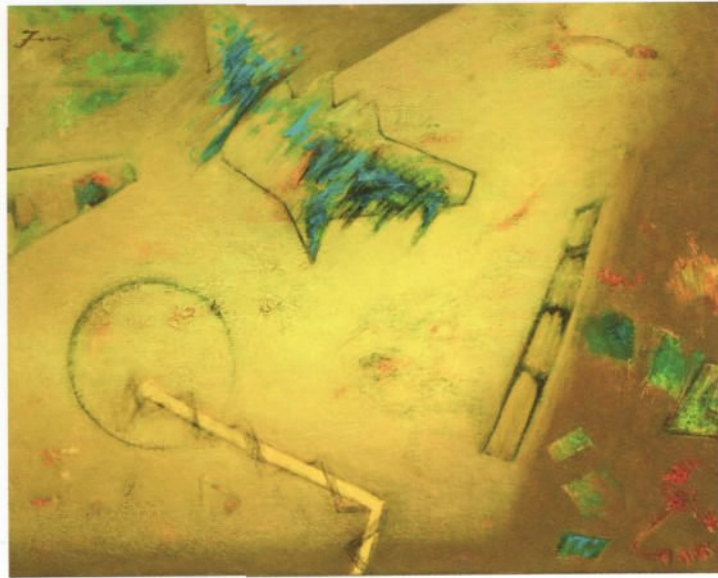
「月日は百代の過客にして行き交う年もまた旅人なり」芭蕉の名文に代表されるように昔から人生は旅に例えられる。平穏な人生もあれば波乱に満ちた一生もある。

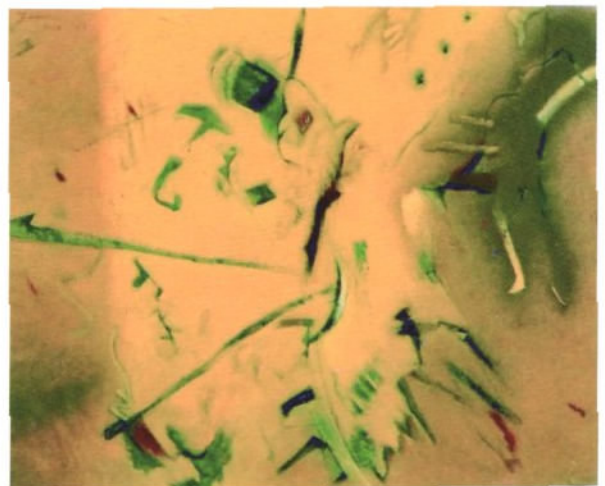
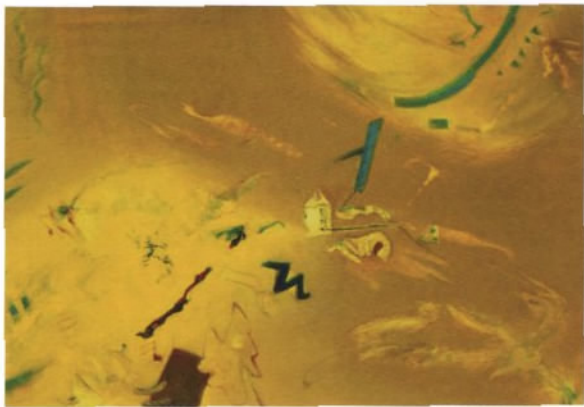
人が旅をするとき、日常の世界から解放され、非日常の空間を彷徨い多くのものを学ぶ。私も旅を通して忘れられない沢山の風景に出会い「封印された記憶」シリーズの作品が生まれた。

空と砂の他何も無い広漠とした砂漠。赤茶けた砂と判別もつかないベルネル族の住居クレーターの続くでこぼこの月面の様に乾燥した大地。我々現代人を拒絶するかのよう荒々しい風景を求めて、その中に一種の憧憬に似た感情を抱いていた。

凜として気高く時として包み込んでくれる包容力、砂漠を知らないものの思い込みに過ぎないと笑われそうだが砂漠に対する私のイメージである。

時は流れて暖かく柔らかい光に出会い自分が東洋人である事を自覚した。見渡す限り地平線の向こうまで並ぶ今にも朽ち果てようとする土の仏塔が優しい光に包まれていた。「極楽浄土」のイメージが一瞬脳裏をよぎった。人はいずれ土に還る。あの仏塔の様に。ならば柔らかな光に全身を包まれ、たゆたっていたい。これからも光をテーマに制作を続けて行く事になるだろう。





よろずふきこ画歴

1962年 京都市立美術大学（現芸術大学）西洋画科卒業 自由美術協会会員

個展

- 1976年 1979年春秋館画廊（大阪）
- 1979年 大阪府民ギャラリー（大阪）
- 1985年 1986年 1990年 1993年ギャラリー糺（京都）
- 1994年 独木船（兵庫）
- 1995年 ギャラリーうず潮（大阪）
- 1997年 ギャラリーくるせ（大阪）
- 1998年 びすとり ふう（三重）
- 2002年 神戸国際会館ココミックギャラリー（兵庫）
- 2009年 ギャラリーかもがわ（京都）



団体展

- 1961年～2016年 自由美術展 東京都立美術館 国立新美術館
京都市美術館 大阪市立美術館
- 1965年～2016年 自由美術関西展 京都市美術館
- 1967年 京展 京都市美術館
- 1986年 スペイン美術賞展 セビリア民族芸術美術館（セビリア／スペイン）
- 2003年～2009年 関西版画会展 京都市美術館

主なグループ展

- 1976年 ふたり展 画廊ソワレ
- 1978年～1980年 （動）+展大阪府立勤労センター（胎）+展 京都府立文化芸術会館
- 1986年～1989年 MINOWA 展
- 1993年～2016年 自由美術の作家展 サンパル（神戸）
- 1993年 五つの領域 茨木市民ギャラリー（大阪） 気鋭作家4人展 播磨画廊（兵庫）
- 2008年～2009年 実験展 画廊ぶらんしゅ（大阪） 茶屋町画廊（大阪） ギャラリー石彫（兵庫）
アートハウスなかや（富山）
- 1999年 CONTEMPORARY ARTIST FROM JAPAN 99CASTIRON Gallery（ニューヨーク／米国）
- 2000年 VISUAL ARTISTS JAPAN Gallery Guild（プリンスエドワード島 カナダ）
- 2000年～2016年 赫展 アートホール神戸（兵庫）大阪府立現代美術センター（大阪）
原田の森ギャラリー
- 2003年 ISY 展 ギャラリーマーヤ（大阪）
- 2004年 2008年 山崎由佳・よろずふきこ展 ギャラリーあじさい（兵庫）
- 2005年 2007年 ART IN JAPAN -23Artists
在ベルギー日本大使館広報文化センター（ブリュッセル／ベルギー）
- 2008年 2010年 2012年 2014年 2016年
姫路城現代美術ビエンナーレ イーグレ姫路（兵庫）